

## 妙高戸隠連山国立公園シンボルマーク 受賞作品

### ■最優秀賞

小池 友基 様 (群馬県高崎市)

(作者による作品コメント)

山々の連なり、山麓の高原や湖沼をパズルのパーツのように組合せ、一体感を表現しました。山の部分に妙高の M、高原や湖沼を示す部分に戸隠の T を横向きに組み込んでいます。直線的でシンプルな造形とし、各市町村が協力して国立公園を保全し PR できるようにしました。



妙高戸隠連山国立公園

Myoko-Togakushi renzan National Park

### ■優秀賞

宮川 ヒロミ 様 (長野県軽井沢町)

(作者による作品コメント)

北アルプスを背に妙高戸隠の山々が連なるようすを、麓の野尻湖から仰ぎ臨んだイメージです。明暗と緑の濃淡を用いて、山々の連なりと遠近を表現しています。国立公園の「公」の字をモチーフにしています。



妙高戸隠連山国立公園

Myoko Togakushirenzan National Park

岡部 真理 様 (新潟県妙高市)

(作者による作品コメント)

全体のイメージは雪の結晶です。妙高の M と戸隠の T を重ねた形を連続させ、ひとつのまとまりをもったデザインにしました。



MYOKO-TOGAKUSHI RENZAN

## ■審査員特別賞

齊藤 愛 様（長野県飯綱町）

（作者による作品コメント）

頭は妙高山、戸隠山をあらわし、顔は湖で水芭蕉の花を模様にしてしています。親しみやすいマスコット風のシンボルマークです。



中川 昌太 様（長野県長野市）

（作者による作品コメント）

山と湖で、湖に写った山を表現しました。



霜田 はるか 様（長野県長野市）

（作者による作品コメント）

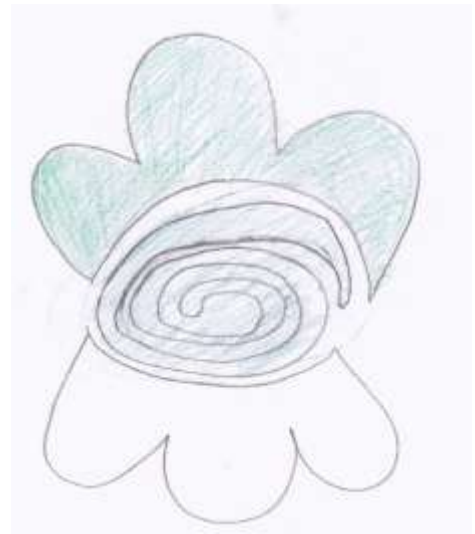
緑は素敵な自然、紫は素敵な夜空をあらわしています。戸隠は素敵な花やきれいな星が見れます。



小林 サラ 様 (長野県飯綱町)

(作者による作品コメント)

真ん中は野尻湖、上は六つの山が囲み、下はそばの花をイメージしています。



宮下 美萊 様 (新潟県妙高市)

(作者による作品コメント)

山にきれいに咲く水芭蕉と七つの山を表しました。雪の結晶にも見えるようにしています。長野県と新潟県のNを緑の芽で表現し、真ん中で手と手をつなぎあう様子表現しました。

